

2020 年秋季 「放射線分科会学生優秀講演賞」

2020 年秋季「放射線分科会学生優秀講演賞」について、下記の 9 件が受賞対象となりました。受賞された学生の皆様おめでとうございます。

応用物理学会放射線分科会 前畑 京介

セッション 2.1

- ・小玉 翔平（東北大学）

「リモートガンマ線量モニタの実現を目指した新規赤色発光ヨウ化物シンチレータの開発と放射線応答特性」

セッション 2.2

- ・田中 稜（早稲田大学）

「陽子線治療オンラインモニタに向けた二次中性子ドシメトリーカメラの開発」

- ・石川 諒尚（名古屋大学）

「Li ガラスを用いた光ファイバ型中性子検出器のガンマ線に対する応答評価」

セッション 2.3

- ・小俣 陽久（早稲田大学）

「アクティブピンホールを用いた広帯域ガンマ線カメラの性能実証」

セッション 2.4

- ・奥山 雄貴（名古屋大学）

「キャビティリングダウン分光による放射性炭素分析法のための試料導入システムの開発」

セッション 2.5

- ・井上 幹太（北里大学）

「高線量率小線源治療における蛍光ゲル線量計を用いた線量分布測定」

セッション 2.6

- ・白鳥 大毅（奈良先端科学技術大学院大学）

「集光型加熱炉により作製した高融点酸化物ガラスの放射線誘起蛍光特性」

- ・河村 一朗（東北大学）

「ロイコクリスタルバイオレット添加ポリ塩化ビニルのラジオクロミズム」

- ・永坂 光正（名古屋大学）

「BeO セラミックの放射線誘起蛍光特性に関する研究」